

気仙沼地区の概要

- 1 事業名 東日本大震災復興交付金
農山漁村地域復興基盤総合整備事業（総合整備事業）
- 2 地区名 気仙沼地区
- 3 所在地 宮城県気仙沼市（旧気仙沼市，旧本吉町）
- 4 事業主体 宮城県
- 5 農地面積 73.2 ha
- 6 事業費 1,708,200千円
- 7 工期 平成24年度～平成27年度
- 8 地区の概要

本地区は、宮城県の北東端で岩手県との県境に位置する気仙沼市に位置し、東側に太平洋、西側に北上山系の支脈に囲まれた緩傾斜な水田地帯である。

地区内の農地は、明治以前に開拓されたと言われており、現在でも一部を除き未整備であるため、不整形な区画のうえ道水路は狭小で十分な密度がなく、農家は個別経営を基本とした旧来の営農を継続している状況である。

また、東北地方太平洋沖地震による大津波のため、農村地域も壊滅的な被害を受け、農業農村の復旧が急務となっており、地域の復旧については、農地の原型復旧に止まらず、農業生産基盤の復興を確立する必要がある。このため、本事業により農地の区画拡大や道水路の整備を行い、農業機械の大型化や経営体への集約化などの近代的な営農への転換を目指している。

さらに、防災集団移転促進事業による住宅跡地及び介在農地を総合整備事業区域に含め、土地改良法の換地制度を活用し、公共用地等として集積・再配置することにより土地利用の整序化を図る。

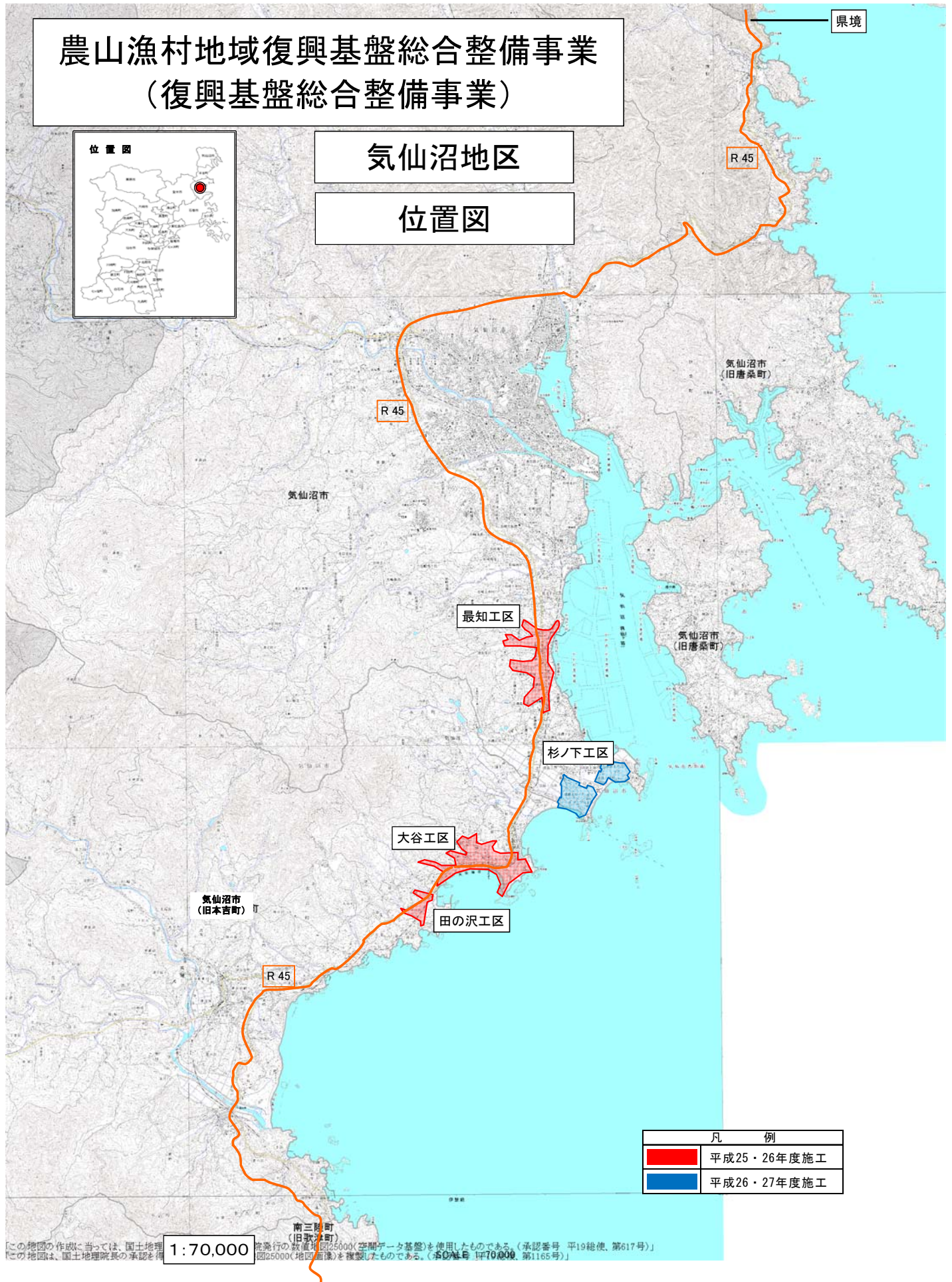
農山漁村地域復興基盤総合整備事業 (復興基盤総合整備事業)

位置図



気仙沼地区

位置図



凡 例	
	平成25・26年度施工
	平成26・27年度施工

この地図の作成に当っては、『国土地理院発行の数値地図25000(空間データ基盤)を使用したものである。(承認番号 平19総使、第617号)』
この地図は、『国土地理院発行の数値地図25000(地区画像)を複製したものである。(承認番号 平19総使、第1165号)』